

## 「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。  
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

### ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな旅  
づくりへの取り組みを行っています  
詳しい内容は  
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

#### ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

#### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

#### ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

#### ●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
  - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
  - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
  - ④ 食事の料金(機内食は除く。)\*及び税・サービス料金
  - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
  - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
  - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
  - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
  - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
  - ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用できなくても払戻しの対象外となります。

#### ●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
  - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
  - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
  - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加料金」
  - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
  - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
  - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

#### ●お部屋について

(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

#### ※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

#### ●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

#### ●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

#### ●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

| 04:00 | 08:00 | 12:00 | 16:00 | 18:00 | 22:00 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 朝     | 午前    | 午後    | 夕刻    | 夜     | 深夜    |

#### ●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産  
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお休みにやさしい軽めの食事です)  
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

#### ●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

#### ●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

| 旅行契約の区分                                                                 | 適用する取消料                   |
|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。) | <表1>                      |
| 日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約                                         | 当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。 |
| 旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの                                  | 当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。 |
| 日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約                                                 | 当該船舶に係る取消料の規定によります。       |

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地とする募集型企画旅行契約

| 旅行契約の解除期日                                                                | 取 消 料                                  |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき | ¥30,000<br>お支払い対象旅行代金<br>30万円未満のときは10% |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき                        | ¥50,000<br>お支払い対象旅行代金<br>25万円未満のときは20% |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき                         | お支払い対象旅行代金の20%                         |
| 旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき                                       | お支払い対象旅行代金の50%                         |
| 旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき                                                  | お支払い対象旅行代金の100%                        |

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

#### ●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

## 8つの世界遺産を訪ねる チュニジア大周遊の旅 12日間



あなたの旅を想うことから  
旅を紡いで55年。

## 地中海とサハラが織りなす魅惑の国 北アフリカの宝石チュニジア



シディ・ブ・サイド

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪府北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICCオオ8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計ビル5 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBも  
どうぞ  
ワールド航空  
https://www.wastours.jp

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)  
ボンド保証会員 旅行業公正取引  
協 会 会 員



# 8つの世界遺産を訪ねる チュニジア大周遊の旅 12日間



シディ・ブ・サイド 町にはお土産を売るお店などが軒を連ねています

## ツアープランナーより

チュニジアはカルタゴ時代から連綿と続く歴史、遺跡や地中海沿いの町々と多くの魅力に溢れています。フェニキア人により建設されたカルタゴの時代に始まり、古代ローマやイスラム、フランスと多くの民族がこの地の覇権を握ってきました。それぞれの時代や文化を物語る遺跡や町並みが、現在のチュニジアの各地によく残されており、それが多面的な魅力を生み出す様はまさにモザイクの国と言えるでしょう。このたびは、チュニジアの8つの世界遺産を訪ねるだけでなく、サハラ砂漠にあるベルベル人のテント風ホテルにも宿泊します。また、新たに世界遺産に登録されたジェルバ島にも足を延ばし、様々な文化と人々が共存している暮らしぶりもご覧いただきます。

## サハラ砂漠で究極の星空体験



クサル・ギレンでの宿泊は、1月、2月は新月の時期に合わせています。町明かりから遠く離れた砂漠は光害もなく、砂漠特有の澄んだ大気が星々を驚くほど鮮明に映し出します。昼は4輪駆動車で壮大な砂丘を巡り、夕暮れには砂漠特有の幻想的な夕日、夜は星の下で天体観測をお楽しみください。



## 青と白のコントラストが印象的な シディ・ブ・サイド

地中海に面し、チュニジアンブルーの窓枠と白壁の家々が続く町並みが印象的なシディ・ブ・サイド。どこかヨーロッパ的な雰囲気漂う旧市街には色鮮やかな陶器や人形を売るお店などが建ち並び、のぞき見ながら散策をするのが楽しい町です。

## ここに注目。旅のポイント

### チュニジアに点在する世界遺産の数々を訪ねます

ローマ遺跡からイスラムの薫り、植民地時代の面影、サハラ砂漠の大自然など、多岐に及ぶ見どころが点在している国チュニジア。アフリカに存在している国の中でも国土面積が小さいゆえに、長距離移動が少なく、そして、効率良く巡ることができます。長年ツアーを催行してきた弊社ならではのルート取りで、無理なくじっくりとご案内します。時代によって支配勢力が全く異なるチュニジア。歴史に思いを馳せながら、魅力的な国チュニジアを周遊します。

### ①ドゥッガ遺跡

チュニジア北部のローマ遺跡。もともとベルベル人の王国ヌミディアの重要な都市で、紀元前46年にローマの支配下に入りました。北アフリカ屈指の規模のローマ遺跡で、町そのものが残る保存状態の良さに目は見張ります。



ドゥッガのシンボル「キャピトル」(3神を祀る神殿)

### ②カイラワン

西暦670年頃に町の建設が始まり、9～10世紀には北アフリカのアラブ王朝の首都となり、北アフリカにおけるイスラムの最も重要な聖地のひとつとして知られています。その中心となる大モスクは、ウマイヤ朝時代に創建された貴重なイスラム建築です。



ウマイヤ朝時代の大モスク(イメージ)

### ③エル・ジェムの円形闘技場

ローマのコロッセオに匹敵する巨大な円形闘技場。保存状態の良さは世界屈指で、アフリカでも最も印象的なローマ遺跡と言われます。(写真提供:チュニジア大使館)



縦149m、横124mは、チュニジア最大規模(イメージ)

### ④ジェルバ島

オデュッセウスも流れ着いたというジェルバ島は、2023年に登録されたばかりの世界遺産です。約2500年前にエルサレム神殿が破壊された時に難を逃れてやってきたユダヤ最古のディアスポラ・コミュニティがあり、イスラム教徒やベルベル人らと共生する興味深い地です。ツアーではアフリカ最古のシナゴグを訪れます。



ユダヤ教徒の聖地であり、巡礼者も訪れます

### ⑤スースの旧市街

フェニキア人によって紀元前9世紀に建設された町です。現在の旧市街の大部分は北アフリカにイスラム勢力が進出してきた9世紀頃のもの。グランド・モスクをはじめとする歴史的建造物や伝統的な町並みが良く残っています。



散策が楽しい旧市街(添乗員撮影)

### ⑥ケルクアン遺跡

北東チュニジアのボン岬近くにあるカルタゴの都市遺跡。ローマ人に再建されなかったため、紀元前4世紀～紀元前3世紀の古代カルタゴの姿を伝える貴重な遺跡となっています。



住居内には浴槽やモザイクタイルがみられます

### ⑦カルタゴ遺跡

チュニジアの歴史が始まった地とも言える場所がカルタゴです。紀元前814年にフェニキア人によって建設され、後にローマ帝国に匹敵するほどの力を持ちましたが、紀元前146年第三次ポエニ戦争でローマに敗れ、滅亡しました。現在残る遺跡はカルタゴ滅亡後にローマが造ったものです。



ビュルサの丘からは地中海が望めます

### ⑧チュニスの旧市街

現在のチュニジアの首都チュニス。アフリカ、イスラム、ヨーロッパの文化や様々な国の人々が行き交った町です。その旧市街は7世紀に建設が始まりました。アラブ・イスラム様式の都市計画が今もそのままの姿で残っています。



イスラムの商業都市として発展したチュニスの旧市街(イメージ)

## 世界有数のモザイクコレクションを誇る パルドー博物館

天然の石を使い専門職人によって作られたモザイク画は、紀元前2500年頃から発達した非常に古い芸術作品で、様々な場所で作品に触れる機会がありますが、世界有数のモザイク画の博物館と称されるのがチュニスの「パルドー博物館」です。写実的で躍動感があり、生に溢れているローマ時代のモザイクを中心に、館内のそこかしこに実に質の高いモザイクが展示され、神話の物語や日常生活、動植物などが鮮やかに描かれています。2021年より閉館していた北アフリカ有数の美術館が2023年より再オープンし、再開後も多くの来館者を魅了し続けています。



世界有数のモザイクコレクションを誇る

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ

| 集合・日数・出発日                                                                                                                          | 旅行代金                   |                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------------|
| 【羽田または成田空港集合・12日間】<br>11月6日(木)<br>1月12日(月) <span style="color: red;">[新月]</span><br>2月16日(月) <span style="color: red;">[新月]</span> | エコノミークラス利用<br>¥398,000 | ビジネスクラス利用<br>¥978,000 |
| (お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります)                                                                                              |                        |                       |
| ビジネスクラス利用区間：【ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空利用の場合】：東京～中東主要都市～チュニスの往復に適用<br>【エールフランスグループ利用の場合】：日本発着の国際線区間におのみ適用                 |                        |                       |
| 燃油サーチャージ別途目安：¥70,500：4月1日現在                                                                                                        |                        |                       |

| 日  | 訪問地                                                                  | スケジュール                                                                                                                                                                     | 宿泊地・食事    |
|----|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 1  | 羽田空港22:05発                                                           | 夜、航空機にてイスタンブールへ。                                                                                                                                                           | (機中泊) □□機 |
| 2  | イスタンブール05:55着<br>イスタンブール09:00発<br>チュニス10:00着<br>ドゥッガ<br>デブルスーク16:00着 | 航空機を乗り換え、チュニスへ。<br>着後、バスにてドゥッガへ。<br>午後、 <b>ドゥッガ遺跡</b> の観光(注1)。<br>夕刻、ドゥッガ遺跡近郊のホテルにチェックイン。<br>( <b>ドゥッガ遺跡近郊デブルスーク泊</b> ) 機屋夕                                                |           |
| 3  | デブルスーク08:30発<br>カイラワン11:00着                                          | 午前、 <b>カイラワン</b> へ。<br>着後、 <b>グランド・モスク</b> や <b>シディ・サハブ霊廟</b> などを訪れます。<br>夕刻、ホテルにチェックイン。(※11/6発はカイラワンではなく、スファックスでの宿泊となります。)<br>【2連泊】( <b>カイラワン泊</b> ) 朝屋夕                  |           |
| 4  | カイラワン<br>(エル・ジェム)                                                    | 終日、 <b>エル・ジェム</b> を訪ね、 <b>円形闘技場</b> や <b>エル・ジェム博物館</b> を訪れます。<br>( <b>カイラワン泊</b> ) 朝屋夕                                                                                     |           |
| 5  | カイラワン08:00発<br>クサル・ギレン17:00着                                         | 午前、バスにてサハラ砂漠方面へ南下します。<br>夕刻、4WDに分乗し、 <b>サハラ砂漠のクサル・ギレン</b> へ(注2)。<br><b>ご宿泊はテント式ホテル</b> です。<br>( <b>クサル・ギレン泊</b> ) 朝屋夕                                                      |           |
| 6  | クサル・ギレン08:00発<br>ジェルバ島17:00着                                         | 午前、4WD分乗にて、 <b>ベルベル人のクサル</b> (伝統集落)へ。<br>午後、専用バスに乗り換え、ジェルバ島へ。<br>夕刻、ホテルにチェックイン。<br>【2連泊】( <b>ジェルバ島泊</b> ) 朝屋夕                                                              |           |
| 7  | ジェルバ島                                                                | 午前、 <b>ジェルバ島のフームスークの散策</b> や <b>ラ・グリバのシナゴグ</b> 、 <b>民俗博物館</b> を見学。<br>午後はホテルでゆっくりとお過ごしください。<br>( <b>ジェルバ島泊</b> ) 朝屋夕                                                       |           |
| 8  | ジェルバ島08:00発<br>スース15:30着                                             | 午前、スースへ北上します。<br>午後、 <b>スース旧市街</b> を散策。<br>夕刻、ホテルにチェックイン。<br>( <b>スース泊</b> ) 朝屋夕                                                                                           |           |
| 9  | スース08:00発<br>ケルクアン<br>チュニス<br>チュニス近郊17:30着                           | 午前、バスにてボン岬の <b>ケルクアン</b> へ。<br>着後、 <b>フェニキア人の遺跡</b> を観光します。<br>午後、チュニスへ移動し、 <b>チュニス旧市街</b> の観光。 <b>グランド・モスク</b> や <b>スーク(市場)</b> 散策にご案内します。<br>【2連泊】( <b>チュニス近郊泊</b> ) 朝屋夕 |           |
| 10 | チュニス近郊<br>(シディ・ブ・サイド、カルタゴ)                                           | 午前、 <b>シディ・ブ・サイド</b> を散策。<br>午後、 <b>カルタゴ遺跡</b> にて、 <b>アントニヌスの共同浴場</b> などをご覧ください。<br>( <b>チュニス近郊泊</b> ) 朝屋夕                                                                 |           |
| 11 | チュニス18:15発<br>イスタンブール23:10着                                          | 午前、2023年に再オープンした <b>パルドー美術館</b> へご案内します。<br>夕刻、航空機にてイスタンブールへ。<br>( <b>機中泊</b> ) 朝屋機                                                                                        |           |
| 12 | イスタンブール02:35発<br>羽田空港19:45着                                          | 航空機を乗り換え、帰国の途へ。<br>夜、羽田空港到着後、解散。<br>機機□                                                                                                                                    |           |

※日程表の時刻は羽田空港発着のターキッシュエアラインズを想定したものです。成田発着のターキッシュエアラインズ、または他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻、日程が異なります。

(注1)利用航空会社によっては、ドゥッガの観光を3日目の午前中にご案内する場合があります。  
(注2)クサル・ギレンのホテルへは4WDに分乗して行くため、大きなスーツケースはお持ちいただけません。つきましては、クサル・ギレンに向かう日は、リュックサックやボストンバッグなどに、1泊2日分のお荷物を入れてお持ちいただくよう、お願いいたします。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食9回、昼食10回、夕食9回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

## ご宿泊ホテル

- **ドゥッガ遺跡近郊デブルスーク**：ホテル・トゥッガ  
田舎のホテルの為、設備は簡素になります。
- **カイラワン**：ホテル・ラ・カスバ(1/12発、2/16発)
- **スファックス**：レ・オリヴィエ・パレス(11/6発)
- **クサル・ギレン**：バンシー  
サハラ砂漠のオアシスに位置するテントスタイルのホテル。雄大なサハラ砂漠までも歩いてすぐ。感動的な朝日、夕陽はもとより、美しい星空をお楽しみいただけるかもしれません。  
※客室にはトイレ、シャワー、エアコンも完備されていますが、テントスタイルの性質上、隙間風が入る。暖房が効きづらい、湯の出が悪い、電球が切れてしまう、などの問題が起こりやすい傾向がありますので、予めおききください。温かい寝具をご持参ください。
- **ジェルバ島**：セザール・タラン
- **スース**：モーベンピック・リゾート & マリンスパ・スース
- **チュニス近郊**：エル・ムラディ・ガマルタ

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。